

研究講習事業報告

学発番号: 学21-011
事業名: 臨床化学免疫血清研修会(Web研修会)【事前申込制】
日時: 令和3年7月27日(火) 18:30~20:30
場所: Web開催
主題1: 新型コロナウイルス関連検査「最近話題の重症化マーカー」
講師1: 森木 博徳 氏(シスメックス株式会社)
主題2: SARS-CoV2 IgG抗体定量検査の意義
講師2: 村上 聡 氏(アボットジャパン合同会社)
参加数: 総数:19名(京臨技会員:15名)
報告者: 森田 悠里(株式会社ファルコバイオシステムズ)

以下、講演内容など

今回は新型コロナウイルス関連検査である、重症化予測マーカーIFN- λ 3やTARCに
説、新型コロナウイルスの抗体検査について講演をしていただきました。IFN- λ 3とT/
予測可能な時期の違いや、保険算定について詳しく解説していただきました。抗体株
は、自然感染及びワクチン接種で得られる抗体の種類と特徴、ワクチン接種後の抗体
について判り易く解説していただきました。今後需要の増加が見込まれる検査項目につ
ることができ、有意義な研修会となりました。

について
ARCの重症化
の調査の講演で
量の変化に
ついて勉強す